

第14回 只見の自然に学ぼう会

講演会

世界自然遺産 小笠原諸島の 自然と保全への取り組み

2018年 **4月15日** 日
10:00-12:00

只見振興センター 1F 学習室

講師 加藤 英寿氏 (首都大学東京)

首都大学東京牧野標本館助教、理学博士。小笠原諸島の生物多様性の保全や進化に関する研究を進めている。

**どなたでも
聴講いただけます**

小笠原諸島は、東京から南南東へ約1000kmの太平洋上の島々で、これまで一度も大陸や大きな島と陸続きになったことがない海洋島です。それゆえに固有生物の宝庫であり、その独自性の高い生態系が評価され、2011年にユネスコが定める世界自然遺産に登録されました。この講演会では、小笠原諸島において長年長期にわたり調査・研究をされてきた加藤英寿氏から、独自の進化をとげた生態系と貴重な自然環境の保全活動についてお話しいたします。



小笠原固有種のオオハマギキョウ



固有種シマホルトノキなどからなる湿性高木林

主催 **只見の自然に学ぼう会**

【お問合せ】 只見の自然に学ぼう会事務局 TEL.0241-82-3242 (渡部方)

【会場】 只見振興センター TEL.0241-82-2141

福島県南会津郡只見町大字只見字宮前1390